

残りの動脈瘤が急性期手術可能な部位であれば、速やかに次のアプローチを考慮することが大切である。

2A-18) 前大脳動脈閉塞症にみられた未破裂前交通動脈瘤：2例報告

武田 茂憲・西嶋美知春
岡 伸夫・堀江 幸男 (富山医科薬科大学) 脳神経外科
高久 晃

未破裂前交通動脈瘤を伴った前大脳動脈閉塞の2症例を経験したので報告する。症例1は71才女性。左不全片麻痺にて発症した。脳血管撮影では右前大脳動脈 A2 部の閉塞を認め、CT では A2 末梢領域にわずかな低吸収域がみられた。6日後の血管撮影で閉塞部は再開通しており、この時に前交通動脈瘤が認められた。動脈瘤の処置は施行せず、麻痺は保存的療法にて改善し退院した。症例2は60才男性。軽度の右不全片麻痺と失見当識にて発症した。脳血管撮影で左前大脳動脈 A2 部の閉塞および前交通動脈瘤を認めた。CT では前大脳動脈および中大脳動脈領域に低吸収域がみられた。入院22日目に動脈瘤 clipping を行い、術後経過良好にて退院した。前大脳動脈閉塞は稀なものではないが、本症例のように前交通動脈瘤を伴っていることがあり、それが embolic source となっている可能性も考えられる。

2A-19) 左前大脳動脈水平部 (A₁ 部) に発生した未破裂巨大脳動脈瘤の1例

土肥 守・西沢 義彦
黒田 清司・齊木 巖 (岩手医科大学) 脳神経外科
金谷 春之

前大脳動脈水平部に発生する脳動脈瘤は 1-2% の頻度とされ、当施設でも 1019 個中 7 例 (0.7%) であった。巨大脳動脈瘤は、20 例 (2.0%) 認められているが、前大脳動脈水平部に発生する巨大脳動脈瘤は、極めて稀であると考えられるので報告する。症例は 54 才女性、右同名半盲にて発症し、当科受診時には、軽度の運動性失語と睡眠障害を認めている。頭部単純写にて異常石灰化はなく、CT では左の傍鞍部から尾状核、淡蒼球にかけての円形の isodensity mass を認め、内部が一部 enhance される。脳血管撮影では左 A₁ 部に後上方を向く 35mm × 40mm × 43mm の serpentine 様 aneurysm を認める。また、左眼動脈が中硬膜動脈より分岐していた。MRI では動脈瘤内部に血栓と思われる層状の部分と血流と考えられる flow void を認め、左の視覚を圧迫していた。rCBF で左半球全体の血流低下を認めた。動脈瘤による

圧迫症状と左 MCA 領域の虚血症状が進行性であるため、Lt. STA-MCA anastomosis と It. A₁ portion での trapping 及び動脈瘤内部の血栓除去術を行った。術後、右片麻痺、記憶力障害、運動性失語が一過性に増悪したが、軽快し独歩退院した。

2A-20) 血管撮影上自然消失した脳底動脈囊状動脈瘤の1例

清水 幸彦・藤本 俊一 (帯広第一病院)
菅野 三信・安孫子 尚 (脳神経外科)

巨大動脈瘤が自然閉塞し、血管撮影上縮小、あるいは消失したという報告は散見されるが、通常の囊状動脈瘤での報告はまれである。われわれは、脳底動脈先端部の囊状動脈瘤が自然閉塞をきたし、血管撮影での消失が確認された症例を経験したので報告する。(症例) 64才男。1989年3月30日、突然の頭痛に続いて昏睡状態となり、当科へ搬送された。入院時意識レベルは 200、除脳硬直姿勢を呈し、両側瞳孔は中等度散大、対光反射は両側とも消失していた。CT では脳底槽に高度のクモ膜下出血、また、脳室を充滿する脳室内出血が認められたため、ただちに両側前角より脳室ドレナージをおいた。昏睡状態が1カ月持続したが、徐々に意識の改善が認められたため、VP shunt、および血管撮影を施行した。血管撮影では脳底動脈先端部に大きさ 5mm の囊状動脈瘤が認められた。3カ月後、見当識障害はあるものの、起立可能にまで回復したため、根治術を前提として両度血管撮影を行ったところ、明らかな動脈瘤陰影の縮小が認められ、さらに、その1カ月後の血管撮影では動脈瘤の消失が確認された。

2A-21) 海綿静脈洞部巨大内頸動脈瘤 trapping 後の三叉神経痛に対する動脈瘤開放術の有用性

岡部 慎一・鈴木 重晴
関谷 徹治・森山 隆志
岩淵 隆 (弘前大学脳神経外科)

症例は44歳女性で左外転神経麻痺で発症した左海綿静脈洞部巨大内頸動脈瘤である。手術は左内頸動脈後交通動脈分岐部近位と頸部内頸動脈との間で trapping を行った。術後、5日目頃より左動眼神経麻痺が出現し始め、完全動眼神経麻痺及び滑車神経麻痺を来した。更に三叉神経第1枝領域の疼痛および知覚低下も訴え、第2枝領域まで拡大した。そこで海綿静脈洞内の減圧を行うため、再開頭し緊張腫大した動脈瘤内の血栓を除去した。この